

油圧自動弁(SNV型)

はじめに、この油圧自動弁は砂等の混じった流水を遮断する為にバルブシート部にステライト盛を施し、耐磨耗・かじり防止等の対策を実施しています。また、スルース弁方式は開閉時の流水による弁体振動でバルブシート損傷を防ぐ為、片テーパ仕様(特注品)とした製品があります。

1. 概要

油圧自動弁は、ストレーナー用排砂弁・鉄管給水弁・鉄管ドレン弁・ジェットポンプ給水弁他として高い実績を持ち、またJIS規格フランジごとに配管口径に合わせて製作致します。

本体は、油圧アクチュエータ部とバルブ部に分けられバルブ部を仕様変更することで、

- a) スルース弁
 - b) アングル弁
 - c) 玉型弁
- にわけられます。

また、ハンドル付も製作できます。



2. 特徴

1)バルブシート部ステライト盛

弁体シート部は、耐磨耗及びかじり防止の為、バルブシート部にステライト盛を施しハードフェース仕様としています。

一般シート部(13Cr相当品)硬度に対し、ステライト盛硬度はロックウエル硬度で50HRCと約2倍の硬度を有しています。

2)スルース弁片勾配仕様(特注品)

ポンプ吐き出し口近くに電動弁を設置する場合、使用圧力の高い場合、また流れに脈動がある場合、両勾配型では弁を開閉するとき弁体シート面から離れるため弁体と弁箱ガイドの隙間で、弁体が振動を起こしバルブシート面が打撃により損傷を起こすことが有ります。

片勾配型では、下流側弁座面が接触した状態で開閉しますので、**弁体の振動が起こりにくい構造**です。

3. 用途

- 1) ストレーナ排塵弁
- 2) 鉄管給水弁・鉄管ドレン弁
- 3) ジェットポンプ給水弁
- 4) プラント自動弁

4. 仕様

- 1) 口径: **40A~300A**製作可。
但し、スルース弁40Aは両勾配式です。
- 2) 圧力: **JIS63K**まで

